

SmallSat Conference 2016 参加報告

2016年8月14日

(株) サテライト・ビジネス・ネットワーク

葛岡 成樹



©AIAA/USU

目次

概要	1
感想	1
主な講演と展示	2
宇宙状況監視(SSA)サイドイベント	2
GEOINT サイドイベント	2
日本企業展示	2
サイバーセキュリティー	2
地上局・アンテナ	2
ベンチャーキャピタル(VC)	2
ちょっと一言:	2

概要

米国航空宇宙学会(The American Institute of Aeronautics and Astronautics: AIAA)とユタ州立大学(USU)共催の第30回 SmallSat Conference が2016年8月8日から11日の間、米国ユタ州ローガンにて開催された。今年のテーマは Pioneering an Industry。参加者は約2,000人とこのことで、140の企業・団体が展示出展した。今年は経済産業省主導の日本企業展示があり20数社約50人が参加したこともあり、日本からは全部で100人近い参加となった。

感想

SmallSat Conference は小型衛星のコンファレンスとしては世界最大規模であるが、もともと大学か

ら始まったということもあり、技術の SmallSat Conference、ビジネスの SmallSat Symposium (2月にシリコンバレーで開催)と棲み分けができてきたうだ。ある新規衛星オペレータ会社社長曰く、SmallSat Conference は衛星製造の会議であり、彼らのビジネスとは異なるので参加しないとのことであった。たしかにメインのプレゼンテーションは技術中心だが、サイドイベントには技術以外の興味深いテーマもあり、また何よりもこの場に来れば小型衛星の世界のキーパーソンに会えるという大きな利点がある。SSTLのSir Sweeting 会長がちょっと展示会場に顔を出すなど、世界の忙しいVIPとは事前



に予約を取っておく必要はあるものの、まとめて情報収集するには良い場である。

昨年は米空軍宇宙司令部の Hyten 将軍がキーノートスピーチをするなど、毎年このコンファレンスには大学と共に米空軍が参加して重要な情報を提供していた。今年は技術的セッションでは空軍の参加もあったが、キーノートなど主要な部分での空軍の関与が無かったのは残念である。

主な講演と展示

宇宙状況監視(SSA)サイドイベント

<以下省略>

GEOINT サイドイベント

<以下省略>

日本企業展示

<以下省略>

サイバーセキュリティー

<以下省略>

地上局・アンテナ

<以下省略>

ベンチャーキャピタル(VC)

<以下省略>

ちょっと一言：

ユタ州ローガンはアウトドアなどの観光を中心とした小さな市である。モルモン教の教会を中心として、米国で最も安全な街にも選ばれたこともあるクリーンで明るい街である。クリーンだから、ほとんどのレストランで酒は出さない。軽いビール以外の酒類は公営の酒屋でしか販売していない。また日曜日、ほとんどの店・レストランは閉まって街全体が閑散としてしまう。普段は市内を無料の市バスが走っており、ユタ州立大学の学生が自転車と一緒に乗るなど便利ではあるのだが、この市バスも日曜日には全面的に運休となる。宗教都市ローガンでは、日曜日は安息日であり、いかなる労働・活動もしないのが正しい日曜の過ごし方なのだろう。



以上

本報告書に関するお問い合わせ先：



株式会社 サテライト・ビジネス・ネットワーク
葛岡 成樹

<http://sat-biznet.com/>

<http://sat-biznet.com/contact-us/>